

令和 6 年度 学校関係者評価報告書

大阪市立四貫島小学校学校協議会

1 総括についての評価

本年度については、「年度目標の達成に向けた取組内容・取組の進捗状況を測る指標」の 6 項目のうち 4 項目において A 評価、2 項目で B 評価という結果から、年度目標については目標どおりに達成することができたことを、学校長より説明がなされた。

学校より提示された「運営に関する計画(最終評価)」については、今年度の取組内容、達成状況等の全てにおいて、学校協議会において精査したところ、校内で適正に審議され、評価されていることを確認することができた。

学校協議会では、本年度の自己評価結果の総括は妥当であり、四貫島小学校の取り組みが年度目標に沿って、円滑に進められていることと評価する。

2 年度目標ごとの評価

年度目標：【安全・安心な教育の推進】

◎小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を 80%以上にする。

◎小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85%以上にする。

○年度目標の達成状況については、各取組内容の進捗状況をふまえ、総合的に B としたことを、学校長から説明された。

○学校長の説明を受け、学校協議会で精査したところ、校内で適正に審議され、評価されていることが確認できた。

○四貫島小学校の自己評価は妥当であり、本校の【安全・安心な教育の推進】に関する取り組みについては年度目標に沿って、円滑に進められていたと評価できる。

○協議会委員より出された意見は、以下のとおりである。

- ・いじめの訴えへの対応を適切に行ってほしい。
- ・スマホの使用などが、いじめにつながらないよう学校でも指導をすすめてほしい。

年度目標：【未来を切り拓く学力・体力の向上】

◎小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を 40%以上にする。

◎小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を 70%以上にする。

○年度目標の達成状況については、各取組内容の進捗状況をふまえ、総合的にBとしたことを、学校長から説明された。

○学校長の説明を受け、学校協議会で精査したところ、校内で適正に審議され、評価されていることが確認できた。

○四貫島小学校の自己評価は妥当であり、本校の【未来を切り拓くための学力・体力の向上】に関する取り組みについては年度目標に沿って、円滑に進められていたと評価できる。

○協議会委員より出された意見は、以下のとおりである。

- ・運動をする習慣がある児童とない児童で体力差がみられることから、これからも運動に親しむ取り組みを進めてほしい。

年度目標：【学びを支える教育環境の充実】

◎授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の70%以上にする。

◎「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1（時間外勤務時間1か月45時間以下かつ年間360時間以下）を満たす教職員の割合を75%以上にする。

○年度目標の達成状況については、各取組内容の進捗状況をふまえ、総合的にBとしたことを、学校長から説明された。

○学校長の説明を受け、学校協議会で精査したところ、校内で適正に審議され、評価されていることが確認できた。

○四貫島小学校の自己評価は妥当であり、本校の【学びを支える教育環境の充実】に関する取り組みについては年度目標に沿って、円滑に進められていたと評価できる。

○協議会委員より出された意見は、以下のとおりである。

- ・教育環境の充実が、四貫島小学校の教育の充実につながるよう、取り組みを進めてもらいたい。

3 今後の学校園の運営についての意見

○学校協議会において、協議会委員より出された意見は、以下のとおりである。

- ・地域の防災拠点として、学校の設備が使いやすいよう行政に整備をお願いしたい。また、地域としてもできることを進めたい。
- ・児童の声に耳を傾け、問題の早期発見に努めてほしい。地域としても協力したい。
- ・ICTの活用をさらに進め、教育活動のさらなる充実を進めてほしい。